

事業番号	02 06 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	鉄道振興対策事業費	部局	企画振興部	課・室	交通政策課
		実施期間	S42 ～	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	観光消費額、健康寿命				
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり			
	3-9 本州中央部広域交流圏の形成				

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 鉄道の利用促進や活性化への取組に参画するとともに、鉄道事業者が行う安全性向上対策や駅舎のバリアフリー化のための設備整備等に対する支援を通じて、地域公共交通の基幹的役割を担う鉄道の利用促進、安全性・サービス向上を図り、鉄道の維持と住民の足を守る。 北陸新幹線を大阪までフル規格で早期に整備し、県民の利便性向上を図る。	
	【これまでの取組】 鉄道事業者が行う安全性向上のために必要な設備整備に対する補助、鉄道駅における段差の解消のために必要なエレベーター等の設置に対する補助、北陸新幹線建設促進に係る要請活動等	
令和2年度点検結果 現状分析	課 題	今後の方向性
	○各鉄道路線の利用率、利便性の向上及び県内鉄道路線の維持 ○施設の老朽化対策や駅のバリアフリー化による安全・安定輸送や移動等円滑化の確保	○同盟会を始めとした各沿線活性化組織と共に協働して、利用促進を図り、県内鉄道路線の維持に努める。 ○鉄道事業者の輸送サービス安全性確保、駅舎バリアフリー化の取組に対し、車両更新や設備整備の支援を行う。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓安全・安定輸送の確保のために必要な設備整備を支援予定 (長野電鉄線、しなの鉄道線、上田電鉄線、アルピコ交通線) 【過去補助を行った主な設備事例】
	 しなの鉄道線の新型車両  上田電鉄線のマクラギ更新(木⇒コンクリート)  長野電鉄線の新型車両  アルピコ交通線の踏切更新
	✓沿線自治体等で構成する同盟会等13団体と協働し、利用促進活動や要望活動を実施予定 【過去の主な取組事例】
	 JR大駅イベント「春は大系線に乗って…」  国交大臣への要望活動(北陸新幹線建設促進同盟会)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					事業コスト	区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)		R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	県内鉄道キロの維持	788.5km	788.5km	→		788.5km	→	14,664	254,507	要求 466,315 予算案 466,653
2	鉄道施設の老朽化、設備不良に起因する重大事故の発生	0件	0件	→		0件	→	434,271	499,239	
3	平均利用者が3,000人/日以上以上の駅におけるエレベーター等整備率	88.0%	87.0%	↓		91.3%	↑	5,212	149,499	要求 466,315 予算案 466,653
4	(参考指標) 平均利用者が3,000人/日以上以上の駅におけるエレベーター等設置駅数	22駅	20駅	↓		22駅	↑	198,087	242,234	要求 225,315 予算案 225,653
5	(参考指標) エレベーター等設置駅数(平均利用者が3,000人/日未満の駅)	6駅	8駅	↑		8駅	→			
							合計(A)	454,147	903,245	
							うち一般財源	198,087	242,234	
							決算額(B)	157,748		
							職員数(人)	3.0	3.0	3.0

成果指標設定理由	1・2 県民の移動と地域間交流を支える鉄道の安全・安定運行を維持するため、鉄道キロの維持と重大事故の発生数を成果指標に設定 3 国の基本方針(2020年度までに1日の利用者が3,000人以上の駅におけるバリアフリー設備設置)に基づき、エレベーター等の整備率を成果指標に設定(※ 平均利用者が3,000人未満の駅のエレベーター等設置駅数 H30年度:6駅 → R2年度末(見込):8駅)
予算要求からの主な変更点	地域鉄道安全性向上事業費補助金について、事業費の増大に伴い補助金を増額

事業番号	02 06 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	鉄道振興対策事業費		部局	企画振興部	課・室	交通政策課		
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算			
1	鉄道振興対策事業費		434,271 千円	497,439 千円	要求 予算案	464,515 464,853 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)					
1	地域鉄道安全性向上事業費補助金	補助金	鉄道路線の安全性向上のため、必要な設備整備に対して補助を実施 補助対象事業者：長野電鉄㈱、しなの鉄道㈱、上田電鉄㈱、アルピコ交通㈱ 補助率：1/6以内（国1/3以内、市町村1/6以内）					
2	利用者にやさしい駅舎の整備事業補助金	補助金	鉄道駅における段差解消のため、必要なエレベーター等の設置に対して補助を実施 補助対象事業者：東日本旅客鉄道㈱ 補助率：1/6以内（国1/3以内、市町村1/6以内）					
3	大糸線利用促進輸送強化期成同盟会負担金	負担金	要望活動（年1回） 啓発、広報、利用促進活動					
4	中央東線高速化促進広域期成同盟会負担金	負担金	要望活動（年1回） 啓発、広報、利用促進活動					
5	大糸線活性化協議会負担金	負担金	啓発、広報、利用促進活動					
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算			
2	北陸新幹線建設促進費		1,800 千円	1,800 千円	要求 予算案	1,800 1,800 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)					
1	北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 建設促進等に係る国等への要請活動（春、秋） 建設促進に関する調査研究及び広報等 					
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算			
3	しなの鉄道設備投資等借入金損失補償		債務負担行為 （元金 1,140,000千円 及びこれに対する 利息（遅延利息 を含む。）相当 額並びに補償 履行日までの利 息） 千円	債務負担行為 （元金 1,300,000千円 及びこれに対する 利息（遅延利息 を含む。）相当 額並びに補償 履行日までの利 息） 千円	要求 予算案	債務負担行為 （元金1,650,000 千円及びこれに 対する利息（遅 延利息を含む。） 相当額並びに 補償履行日 までの利息） 要求どおり 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)					
1	しなの鉄道設備投資資金等借入金損失補償	直接	しなの鉄道の設備投資資金等借入金の金利負担を軽減するため、県が損失補償を行う。					